

# 事業報告書

## 1 事業概要

当協会は、養蚕業が本県の伝統的産業として長い間、県下の経済文化を支えてきた実績を踏まえ、この実績を将来に引き継いでいくとともに養蚕・蚕種・製糸の一貫した振興対策を支援するほか、群馬県産繭及び生糸の品質向上並びにブランド化を促進し、蚕糸業の振興と本県農業の維持発展に寄与することを目的に平成11年10月1日に設立された。

協会の主な事業は、「自主事業」「受託事業」「日本絹の里運営事業」である。

### 「自主事業」

基本財産の運用収入及び取り崩しを財源に、蚕糸業の振興と本県農業の維持発展を図るため、養蚕農家を中心に各種助成を行っている。

### 「受託事業」

ぐんま絹遺産の解説マニュアル等の作成及び現地解説指導、並びに富岡製糸場来場者へのぐんま絹遺産解説普及活動を行っている。

また、小学生に校旗製作を通じて、養蚕・製糸・織物の基礎を学んでもらうために、小学生による蚕の飼育をサポートする業務を行っている。

### 「日本絹の里運営事業」

群馬県の伝統ある蚕糸絹業の交流とともに蚕糸絹業の情報発信の拠点である「群馬県立日本絹の里」について、平成18年度以降県から指定管理者として、管理運営を受託し関係法規遵守のもと各種の資料、器具、製品などの展示のほか講演、染織等の体験学習等を通じて蚕糸、絹業に対する関心と理解を深めていただくなど県民に親しまれる施設として効率的な維持管理及び企画運営を行っている。

本年度の2月末には、その時点で前年度入館者実績数を上回るなど、概ね順調に推移してきたが、新型コロナウイルス感染症の流行により、3月から臨時休館を余儀なくされた。

なお、シルクショップについては、引き続きその運営を民間企業に移管した。

## 2 理事会・評議員会

区分	日時	議案及び報告事項
監事監査	令和元年 5月30日 午前10時00分	1 概要説明（事業報告及び決算報告） 2 質疑応答 3 監査講評

区 分	日 時	議 案 及 び 報 告 事 項
第1回 理事会	令和元年 6月 6日 午後 2時00分	議案 1 平成30年度事業報告に関する件 2 平成30年度決算報告に関する件 (監査報告) 3 定時評議員会の開催に関する件 報告事項 ・職務の執行状況について
第1回 評議員会	令和元年 6月28日 午後 2時00分	議案 1 平成30年度事業報告に関する件 2 平成30年度決算報告に関する件 (監査報告) 3 評議員の選任に関する件 4 理事の選任に関する件
第2回 理事会	令和元年 6月28日 午後 3時00分	議案 (理事会の決議の省略の方法による) 1 理事長及び常務理事の互選に関する件
第3回 理事会	令和 2年 3月 4日 午後 1時30分	議案 1 令和元年度収支補正予算に関する件 2 令和2年度事業計画及び収支予算に関する件 3 令和2年度基本財産の管理に関する件 4 評議員会の開催に関する件 5 評議員会へ提出する基本財産の取崩しに関する件 6 就業規則及び役職員等給与規程の一部改正に関する件 報告事項 ・職務の執行状況について
第2回 評議員会	令和 2年 3月27日 午後 1時30分	議案 1 基本財産の取崩しに関する件 2 令和元年度収支補正予算に関する件 3 令和2年度事業計画及び収支予算に関する件 4 令和2年度基本財産の管理に関する件

### 3 主な実施行事

年 月 日	実 施 内 容
31/ 4/ 1～ 4/ 7	第86回特別展「まゆクラフトと絹の作品展」
4/12～ 6/ 3	第43回企画展「草乃しずか日本刺繍展～煌く絹糸の旋律～」
5/10～ 3/ 4	友の会「県外視察研修会」「繭クラフト講習会」「前橋市蚕糸記念館施設見学会」「組みひも教室」「ろうけつ染め講習会」「和布細工講習会」「型染め講習会」「手織り教室」等開催の支援
1/ 5/30	監事による監査
6/ 8～ 7/ 8	第87回特別展「追悼・藍田正雄展～伝統を貫いた江戸小紋人生～」
6/ 6	第1回理事会
6/15	カイコの飼育セット配布と説明会（学校指導者等）
6/28	第1回評議員会・第2回理事会
7/13～ 8/26	第88回特別展（夏休みこども展）「学ぼうカイコ」
7/20～ 7/21	カイコ飼育セットの販売とカイコの飼育教室
7/27.8/1.19	夏休みこどもシルク教室：繭クラフト（白まゆうさぎの貯金箱）
7/26.8/2.7.12	夏休みこどもシルク教室：手織り（布を織ってティッシュケースをつくろう！）
7/24.8/5.10	夏休みこどもシルク教室：染色（炭酸ジュースもようのミニウォールポケット）
9/ 5～ 11/ 4	第44回企画展「ちりめん創作人形展～絹彩ワンダーランド～」
9/14	絹の里大学講座「製糸業の変遷と今後の展望」 〃 「富岡製糸場と絹産業遺産群の価値について」
9/28	絹の里大学講座「女性活躍社会の先進地」 〃 「繊維産地における若手達の取り組み」
10/20	絹の里大学講座「江戸小紋の魅力」 〃 「古くて新しい絹：蓑虫の糸」
10/26	絹の里大学講座「「蚕糸技術センター」ってどんなところ？」 〃 「群馬の力と高山長五郎の養蚕」
11/ 9	絹の里大学講座「荒船風穴の役割と魅力—近年明らかになってきたこと—」 〃 「織物で日々の暮らしを彩る」
11/ 9～ 12/16	第89回特別展「岡田教子 伝統の緋・未来へ繋ぐ」
12/21～ 2/ 3	第90回特別展「〈富岡製糸場と絹産業遺産群〉世界遺産登録5周年記念展示 ～絹遺産を支えた人々への追憶～」
2/ 1/ 3	臨時開館
2/ 7～ 2/11	第21回「群馬の絹」展
2/15～ 3/31	第91回特別展「まゆクラフトと絹の作品展」
3/ 4	第3回理事会
3/ 5～ 3/31	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため臨時休館
3/27	第2回評議員会

## I 自主事業

- 1 地域養蚕継承対策事業（事業実績：5頁） 事業費： 4,839,275円  
（1）蚕種購入支援事業 事業費： 871,475円  
繭生産のコスト低減と生産力向上を図るため、蚕種の購入に対して一部の助成を行った。  
（2）稚蚕飼育支援事業 事業費： 3,967,800円  
稚蚕飼育における1～3令飼育経費の一部を助成した。
- 2 蚕糸振興対策事業 事業費： 2,112,400円  
（1）県産高品質繭生産奨励事業 事業費： 996,400円  
養蚕農家の高品質繭に対して奨励金を交付した。  
（2）繭品質維持支援事業 事業費： 1,116,000円  
繭品質評価に対して、その経費の一部を助成した。

## II 受託事業

- 1 ぐんま絹遺産解説業務 事業費： 6,457,000円  
ぐんま絹遺産の解説マニュアル等の作成及び現地解説指導、並びに富岡製糸場来場者へのぐんま絹遺産解説の普及等を行った。
- 2 絹文化継承プロジェクト養蚕指導業務 事業費： 1,058,400円  
小学生に校旗製作を通じて、養蚕・製糸・織物の基礎を学んでもらうために、小学生による蚕の飼育をサポートする業務を行った。

## III 日本絹の里運営事業

事業費：107,508,785円

群馬県の伝統ある蚕糸絹業の交流と蚕糸業振興の拠点である「群馬県立日本絹の里」について、県から管理・運営を指定管理者として受託し群馬県立日本絹の里の設置及び管理に関する条例、施行規則、基本協定、事業計画の関係法規等の遵守のもと効率的な維持管理及び企画運営を行った。

## IV シルクショップ運営事業

事業費： 345円

平成30年度よりシルクショップ運営（軽飲食含む）は、群馬県の施策により株式会社絹工房へ移管されたが、当館シルクショップにおいて、日本絹の里オリジナルポストカードの販売が行われたことによる消費税の納付を行っている。

## 管理費

事業費： 264,607円

公益財団法人が目的とする事業を行うための直接的な経費や、その他法人運営に係る共通経費の支出を行った。